

# 麦・大豆の需要に応じた生産を 応援します！

令和4年度  
補正事業

## 支援の対象



詳細はこちら！



- ・対象作物：麦（小麦、大麦、はだか麦）、大豆
- ・対象者：農業者の組織する団体、地域農業再生協議会等

## こんな支援ができます！



### 団地化の推進/営農技術等を導入したい

#### ■ 麦・大豆生産技術向上事業を活用しよう！

- ・団地化の推進に必要な話し合い経費、ほ場の簡易な改修・点検に必要な経費を実費で支援します。
- ・生産性向上や需要に応じた生産に向け、技術や品種を導入する場合、その内容に応じて**10,000円/10a以内で定額支援**します。

○主な営農技術

- ・排水対策技術の導入2,000円/10a
- ・先進技術の導入10,000円/10a
- ・需要に応じた品種転換7,500円/10a 等



### 機械・施設を導入したい

#### ■ 産地生産基盤パワーアップ事業のうち国産シェア拡大対策（麦・大豆） 麦・大豆機械導入対策を活用しよう！

生産性向上や増産に必要な機械・施設の導入を支援します。

※ブロードキャスター、サブソイラー、ボトムプラウ高速播種機、農業用ドローン、コンバイン、乾燥調製施設（乾燥機、色彩選別機）等

#### ■ 産地生産基盤パワーアップ事業のうち国産シェア拡大対策（麦・大豆） 麦・大豆生産加工施設整備対策を活用しよう！

生産性向上や増産、利用拡大に取り組む産地や食品製造事業者に対し、施設の整備を支援します。

※乾燥調製施設、穀類乾燥調製貯蔵施設、農産物処理加工施設、種子種苗生産関連施設の整備

注：国への要望調査は、麦・大豆生産技術向上事業及び麦・大豆機械導入対策は、令和5年2月24日（金）まで、麦・大豆生産加工施設整備対策については、令和5年3月17日（金）までとなっていますが、県までの取りまとめが早くなります。県、市町村等にお問合せ下さい。

詳しいことは、ぜひ、下記にお問い合わせください

北陸農政局 生産部生産振興課 TEL:076-232-4302

## 令和4年度補正予算 麦・大豆の国産化推進事業の概要

事業名	麦・大豆生産技術向上事業	産地生産基盤パワーアップ事業のうち 国産シェア拡大対策	
		麦・大豆機械導入対策	麦・大豆生産・加工施設整備対策
事業内容	<p>①生産性向上の推進 団地化に向けた話し合い等の経費 上限範囲内で実費（定額）</p> <p>②営農技術の導入（定額） 新たに導入する営農技術の取組を 支援（上限10,000円/10a）</p> <p>③生産拡大に向けた機械・施設の導入 対象：生産拡大に必要な機械・施設 補助率：1/2以内 （50万円以上5,000万円未満）</p> <p>④都道府県及び市町村による生産性向上の取組（1/2以内）</p> <p>（対象ほ場：畑地を含む）</p>	<p>○機械・施設の導入</p> <p>対 象：生産拡大に必要な機械・施設 ブロードキャスター サブソイラー ポトムプラウ 高速播種機 農業用ドローン コンバイン 乾燥調製施設 （乾燥機、色彩選別機）等</p> <p>補助率：1/2以内 （50万円以上5,000万円未満）</p>	<p>○施設の導入</p> <p>対 象：乾燥調製施設 穀類乾燥調製貯蔵施設 農産物処理加工施設 種子種苗生産関連施設の整備</p> <p>補助率：1/2以内（上限20億円）</p>
事業実施主体	農業者の組織する団体、地域農業再生協議会等	農業者の組織する団体、地域農業再生協議会等	農業者の組織する団体、食品製造事業者等
採択要件	麦・大豆国産化プラン策定 等	麦・大豆国産化プラン策定 等	麦・大豆国産化プラン策定 等

※麦・大豆生産技術向上事業の③のメニューについては、予算額に残余がある場合に要望調査を行います。  
産地生産基盤パワーアップ事業のうち麦・大豆機械導入対策で同様の支援が受けられますので、活用をご検討ください。